ネットパトロールと健全利用啓発事業

■事業概要

県内児童生徒のインターネット利用行動を抽出調査し最新の動向を把握するとともに、不適切な利用行動のうち緊急性の高い事案については、個別調 **査により状況を把握し、必要に応じて削除依頼の支援等を行う体制を構築する。**

- (1) 県内児童生徒のインターネット利用行動を抽出調査し最新の動向を把握
 - 教育啓発施策・各種コンテンツ見直し等、インターネットセーフティ推進事業全体の実効性向上
- ② 不適切な利用行動で緊急性の高い事案は、個別調査により状況を把握
 - 必要に応じて削除依頼の支援等を行う体制を構築



■主な取組



庁内担当者会議

教員研修(9地区)

職員研修(年2回)

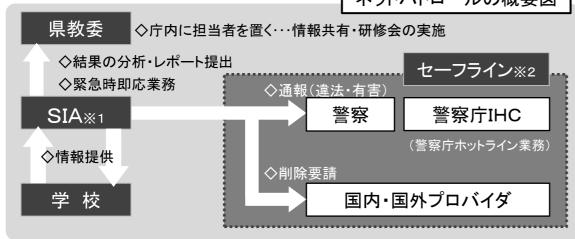
研修の実施

啓発講座の実施

要請に応じて開催

(県社会教育主事が担当)

ネットパトロールの概要図



※1 SIA…セーファーインターネット協会

平成25年11月設立。よりよいネット社会実現を目指し、教育事業・セーフライ ン事業等に取り組む。警察庁業務の受託、違法・有害情報の削除対応等に、 公的機関・関連省庁と協力し取り組んでいる。

長]ヤフ一株式会社 執行役員 別所 直哉 [正 会 員]ヤフ一株式会社、アルプス システム インテグレーション株式会社、 ピットクル一株式会社

※2 セーフライン

SIAによる、国内外の違法・有害情報の実効的問題解決を行う取組。IHCで対応する 情報の他、リベンジポルノ・ネットいじめ・遺体・殺害行為等、公的機関で解決が困難な 情報にも即時対応し、関連省庁や民間事業者の取組を補完している。